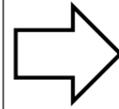


B イベントに絡めた新しいソフト事業活動

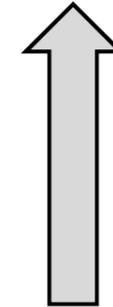
若者にとっての商店街の現状（評価・問題点・課題）

- 若者が街に向かう目的が無い。
- 商店街だけでなく地域の情報が伝わってこない。
- この地域だけの交流を意識しているだけで、他の地域への対外的な情報発信が少なすぎる。
- 地域と若者との情報交換ツールが無い。
市報は新聞折込で若者には届かない。
学校とアパートの往復だけで、街に関心が無い。



より良い商店街のために何が必要か？（コンセプト・視点）

- この地域を代表するようなコンセプトを明確にする。
- コンセプトを決めたら、街中でそれに取り組む。
- 取組や活動状況を対外的に発信する。



魅力ある商店街への提案とその効果想定

（こうやったら、こう変わる！）

- 内向きではなく、外向きな情報発信が充実し、新たな交流人口増が望まれる。
- 学生も含めて新たな居住地を求める若者に、この地域のポテンシャルを高めることができる。

魅力ある商店街のための具体的提案

具体的提案内容（事業内容、スケジュール）

- 水鉄砲 • 鬼ごっこ • 缶けり • チャンバラ

- 地域イベントと組み合わせて、スポーツイベントを実施。

※景品あり（特産品や飲食割引券など）

☆日本中？ いやいや世界にアピールできるソフトを考えよう！

- 綱引きトーナメント 3人×3人 • 街コン

- 文化的な募集イベント等も考えてみよう。 例：一筆啓上、ハガキ1枚でごめんなさい、

自己流〇〇コンテスト、作品募集（例：のっぺ、ラーメン）

新四文字熟語募集

既存例：似顔絵コンテスト

自作ことわざ募集、 新作漢字募集

絵画募集（商店街イメージなど）

北区や葛塚地区の将来像とマッチした「新しいソフト事業」が望ましい。

第3回合同検討会及び第7回学生チームWSでの意見交換

1. イベントそのものに魅力が無いと賑わいにはつながらない。
2. 文化的なイベントも考え得るが、人が集まるような気がしない・頭の体操問題募集などを考えても、話題にはなるかもしれないが賑わいにはならない。NGT48などの話題性を取り入れることができれば可能かもしれない。
3. 綱引きや田んぼ利用の泥団子作りなども考えられるが、インパクト不足。スポーツ系のイベントのほうが扱いやすいような気がする。
4. 農村地帯であることを逆手にとって、季節ごとの展示・食文化を統合したイベントはどうか。春（菜の花）夏（トマト祭り）秋（シルクスイーツ）植えて、食べる地産地消を促進する企画として提案したい。
5. 月6回ある「葛塚市」を活性化する企画が望ましい。土日にあたる開催日が月1回はあるので、ハンドメイド商品などを中心に「葛塚市」に出店する企画はすぐにでもできる企画と思う。「葛塚市」としてもバリエーションが増えて、集客増も見込めるのではないかと。
6. 商店街活動から少し離れて考える視点も必要だと思われる。たとえば、宇宙開発部門の取組や将来的に有望な分野への取組という視点も考えられる。
7. ウォークラリーには興味があったので、詳しい内容を知りたい。



こういう検討会で具体的な分野や種目というソフト事業を決めて進めるのは無理があると思われる。

キーポイントは、「何かやってみたい人」が意思表示をし情報共有できる「場」を提供し、賛同する仲間を増やせるような仕組みを作るほうが近道になると思う。